

新着情報

- 2021年度より、生徒一人一台のiPad活用が始まりました。



(ノートルダムホール)



入試結果

	募集定員	受験者数	合格者数	追加合格者数	倍率	入学者数
2019年度	180名	527名	248名	若干名	2.13倍	183名
2020年度	180名	562名	255名	若干名	2.20倍	183名
2021年度	180名	555名	257名	若干名	2.16倍	179名

2021年度入試平均点	
算数	62.0点
国語	57.6点
理科	34.1点(100点換算56.8点)
社会	28.7点(100点換算47.8点)
4科合計	182.4点

○2021年度合格最低点:189点(320点満点)

2022年度募集要項

◆【募集定員】180名

- <試験日> 1月23日(日)
- <合格発表> 1月24日(月)
- <試験科目> 算数・国語・理科・社会・面接(2022年度は実施せず)

- <時間> 算数(その1:15分・その2:35分)、国語50分、理科・社会30分
- <配点> 算数・国語100点、理科・社会60点

学校情報

●調査書について

- 試験結果+調査書+面接(2022年度は実施せず)の3つを総合的に判断して合否決定する。

●入試全般について

- 面接時に併願の有無を聞くことはしない。
- 推薦指定校は、早稲田大、慶應義塾大、上智大、東京理科大、同志社大、立命館大など多数。

●施設について

- ノートルダムホール、体育館、視聴覚教室、MM教室、聖堂、マリアンホール、屋内プール、同窓会室など。また、学生食堂もあり生徒たちに喜ばれている。

●教育方針について

- 学園精神「心を清くし愛の人であれ」
- 宗教教育…カトリック学校で人間の尊厳と生命の尊さを知り、他者に心を開いた人間づくりを目指している。
- 情操教育…音楽会・美術書道展を開催している。

●部活動について

- 中学では部活動が必修。高校生も9割が部活動をしていて運動部も盛んである。

●その他について

- 第2・4土曜日は休校。第4土曜日は中1～高1は少人数制の指名補習がある。また、中3～高3は希望する補習講座を受講できる。
- MJプログラムという個性的な学習活動(文化学習や国際交流活動など)を実施。

●出題傾向について

- 算数:その1(15分)は、計算力・スピード、そして何より正確性が必要。その2(35分)は、思考力が必要。方程式は使用しても良い。解き方・考え方には部分点あり。
- 国語:長文読解が中心。文章を細かく読み取り、自分の言葉でまとめる練習が必要。
- 理科:表やグラフを読み取る力が必要。実験は詳細まで理解しているかが問われる。
- 社会:地域・時代ごとの特色を整理し、時事問題にも対応できること。

●面接時間の内容について(2021年度は実施せず)

- 時間:生徒5人で10分
- 先生:2人
- 内容:テーマをもとに約1分間話す。2020年度は「1枚の用紙に7枚の絵が提示され、絵の中から2枚以上を使って話を作る」という内容であった。

クラブ活動

- 体育系 陸上/バスケットボール/バレーボール/ソフトテニス/卓球/山岳/水泳/剣道/ダンス(同)
- 文化系 演劇/合唱/理化学/生物/放送/弦楽/音楽/箏曲/文芸/茶道/書道/美術/手芸/古典文学研究/クラシックギター/社会/カメラ/ディベート/E S S/カトリック研究会/囲碁/新聞/地学/調理/手話/白雪音楽隊(同)/きちほん新喜劇(同)/マンガ(同)/クイズ(同)/P-step(同)

進路実績

大学の合格実績については、現役生・過年度生の合計人数。

	難関国立大	広島大	国公立合計	早慶上理	明青立法中	関関同立	私大合計
2019年度	21名	32名	117名	25名	44名	135名	412名
2020年度	35名	30名	109名	38名	35名	120名	381名
2021年度	38名	40名	114名	41名	55名	137名	418名